

「次世代多目的コホート研究で収集された アンケート・健診・追跡などの 匿名化された既存情報を用いたデータ解析研究」に 対するご協力をお願い

研究責任者 根岸 一乃
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 眼科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

対象となるのは、平成 21～26 年に行われたベースライン調査当時 40-74 歳で、岩手県二戸・軽米地域、秋田県横手地域、長野県佐久地域、茨城県筑西地域、高知県香南・安芸地域、愛媛県大洲地域、長崎県雲仙・南島原地域の地域住民の方です。

2 研究課題名

承認番号 20251205

研究課題名 次世代多目的コホート研究で収集された アンケート・健診・追跡などの 匿名化された既存情報を用いたデータ解析研究

3 研究組織

研究代表機関

国立がん研究センター

研究代表者

(職位) 室長 (氏名) 澤田典絵

共同研究機関

慶應義塾大学医学部眼科学教室

研究責任者

(職位) 教授 (氏名) 根岸一乃

4 本研究の目的、方法

加齢黄斑変性、緑内障、糖尿病網膜症はいずれも、中高齢者における失明の重要な疾患であり、中高年者の生活の質（QOL）の低下に大きく関わっている疾患です。しかしながら、本邦ではまだそれら疾患のリスク要因解明を目的とした大規模かつ妥当性の高い疫学研究は実施されていないため、標記疾患の一次予防方法に関するエビデンスは未確立となっています。

本研究においては、眼科検診を実施し、加齢黄斑変性、緑内障、糖尿病網膜症といった眼科疾患症例を早期発見するとともに、これらの疾患と、健診情報、生活習慣情報、栄養摂取情報等の曝露要因との関連をコホート研究により検討することにより、両疾患のリスク要因と一次予防対策に資する情報を明らかにすることを目的としています。

5 協力をお願いする内容

すでに同意の元に提供された眼のデータ、検診結果、生活習慣に関するアンケート結果はこれらの共同研究機関にも提供され、解析が行われます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2046 年 12 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

提供されたデータは共同研究機関にも提供されます。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）よりデータの利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

郵便番号 160-8582 東京都新宿区信濃町 3 5 慶應義塾大学医学部眼科学教室

根岸一乃 電話番号 03-5363-3821

以上